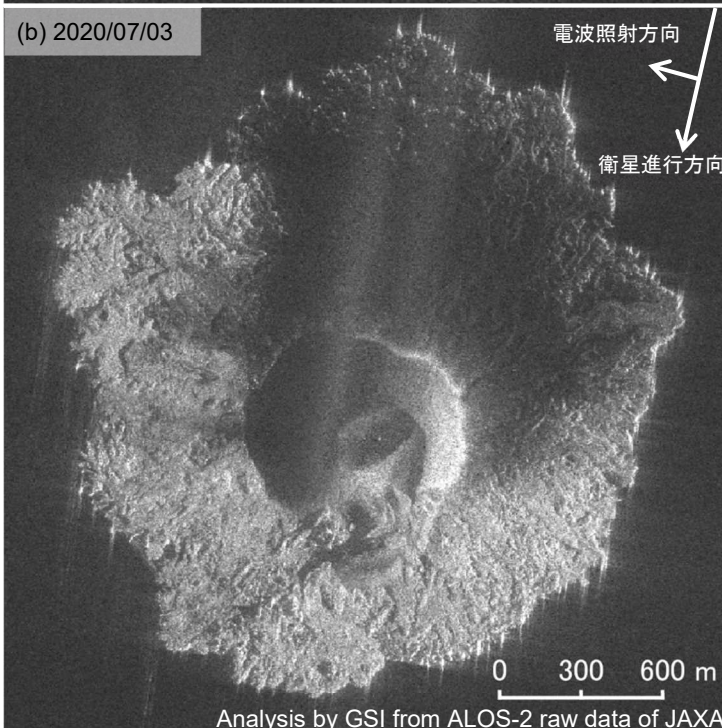
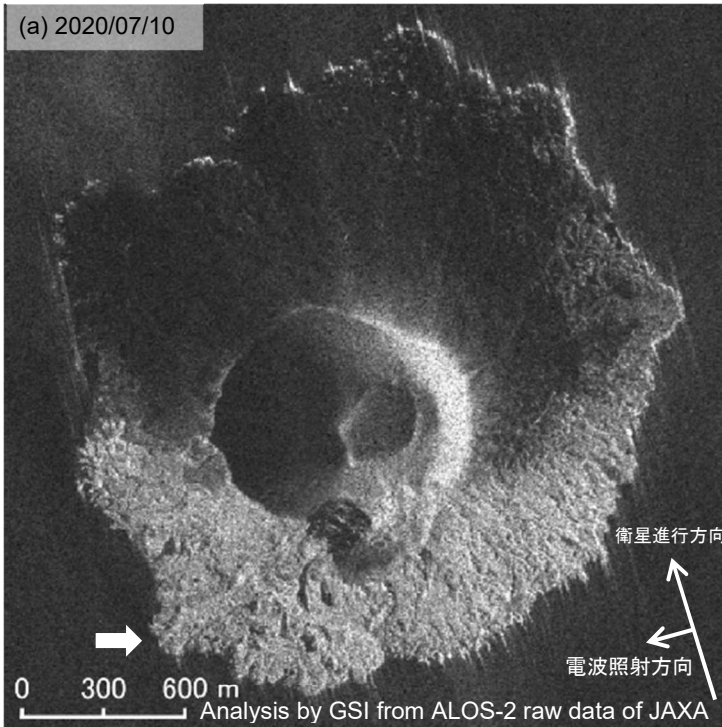


西之島の SAR 強度画像について

判読) 7 月 10 日の SAR 強度画像では、火砕丘の南西側で溶岩等によるとみられる地形の変化が見られ、海岸線が変化しています ((a)の矢印)。火砕丘の直径が 7 月 3 日から 1.1 倍程度に拡大しています。火砕丘より北側の広い範囲で降灰の影響とみられる反射強度の低下が見られます。



	(a)	(b)
衛星名	ALOS-2	ALOS-2
観測日時	2020/07/10 22:54 頃	2020/07/03 11:18 頃
衛星進行方向	北行	南行
電波照射方向	左	右
観測モード*	U	S
入射角	48.6°	58.7°
偏波	HH	HH

* U: 高分解能(3m)モード

* S: スポットライト(3x1m)モード

※電波の入射方向が異なるため、画像内の地形の見え方に違いが出ることがあります。

※反射強度が低い領域では、画像が暗くなります。